

## 2013B SPring-8 一般課題 (産業利用分野) の募集について

登録施設利用促進機関

公益財団法人高輝度光科学研究センター

2013B期(平成25年10月~12月(予定))における産業利用分野での成果を専有しない一般課題(産業利用分野)について、以下の要領でご応募ください。

また、当該案内ページと合わせて、「2013B SPring-8 利用研究課題募集要項」もご確認ください。なお、成果を専有する(成果を公開しない)課題につきましては、「2013B SPring-8 共用ビームライン利用研究課題(一般課題)の募集について」をご覧ください。

なお、BL14B2、BL19B2、BL46XU につきましては、XAFS 測定代行 (BL14B2) [http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call\\_for/indu\\_xafs\\_substitu](http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call_for/indu_xafs_substitu)、粉末 X 線回折測定代行 (BL19B2) [http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call\\_for/indu\\_powder\\_substitu](http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call_for/indu_powder_substitu)、硬 X 線光電子分光測定代行 (BL46XU) [http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call\\_for/indu\\_haxpes\\_substitu](http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call_for/indu_haxpes_substitu) および薄膜評価測定代行 (BL46XU) [http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call\\_for/indu\\_xrd\\_substitu](http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call_for/indu_xrd_substitu) による利用も随時受け付けておりますのでご検討ください。

### [特記事項]

2013A期より、放射光施設(SPring-8)と中性子施設(J-PARC/MLF)の両施設を相補的に利用することを前提とした課題を試行的に募集しています。詳細につきましては、「2013B SPring-8 および J-PARC/MLF の相補利用を行う課題の募集について(試行)」をご確認ください。

### [目次]

1. 一般課題(産業利用分野)について
2. 成果非専有課題から成果専有課題への変更について
3. 利用時期、対象ビームライン
4. 申請方法
5. 応募締切 平成25年6月20日(木)  
午前10:00 JST (提出完了時刻)

6. 申請受理通知
7. 審査について
8. 審査結果の通知
9. 成果の公開について
10. 利用課題実験報告書について
11. 産業利用課題報告書について
12. その他
13. 問い合わせ先

### 1. 一般課題(産業利用分野)について

多くの方にご利用いただいた重点産業利用課題は2011B期で終了いたしました。重点産業利用課題で利用者の方に好評だった制度は産業利用分野の成果を専有しない一般課題(産業利用分野)に引き継いで実施いたします。一般課題は、赤外線から硬 X 線までの広い波長範囲の高輝度放射光ビームおよび先端的な測定装置を備えた SPring-8 を利用する利用研究課題で、特に一般課題(産業利用分野)は成果を専有しない一般課題(成果を公開する一般課題)のうち、産業利用分野で審査を行うものです。一般課題の他には、JASRI が重点領域に指定した産業化促進課題およびグリーン/ライフ・イノベーション推進課題があり、別途募集を行っております。詳しくは、「重点産業化促進課題の募集について」および「重点グリーン/ライフ・イノベーション推進課題の募集について」を参照してください。

なお、申請を検討されているビームラインのご利用経験がない方は、申請前にビームライン担当者へご相談されることをお奨め致します。

### 2. 成果非専有課題から成果専有課題への変更について

成果非専有課題とは、論文等により研究成果を公表していただくもので、ビーム使用料が免除となる課題です。成果専有課題は、成果公開の義務がなく、審査が簡略化されますが、利用時間に応じたビーム使用料が課せられる利用となります。成果専有課題

の応募につきましては、「2013B SPring-8 共用ビームライン利用研究課題（一般課題）の募集について」をご覧ください。

成果非専有課題は、実験実施後60日以内の年度内（3月末まで）に利用業務部へ申し出があれば、成果専有課題への変更が可能です。

### 3. 利用時期、対象ビームライン

利用時期、募集の対象となるビームライン、シフト数（シフト割合・1シフト＝8時間）を以下に示します。

- 2013Bのセベラルバンチ運転モードについては、「2013B SPring-8利用研究課題募集要項」の「1. (3) 2013Bのセベラルバンチ運転モード」およびSPring-8ホームページ「セベラルバンチ運転モード対応表」([http://www.spring8.or.jp/ja/users/operation\\_status/schedule/bunch\\_mode](http://www.spring8.or.jp/ja/users/operation_status/schedule/bunch_mode))をご参照ください。

#### (1) 利用時期

産業利用に特化したビームライン（BL14B2：産業利用Ⅱ、BL19B2：産業利用Ⅰ、BL46XU：産業利用Ⅲ）では、2013Bの第Ⅰ期（平成25年10月～11月（予定））に、それ以外のビームラインでは2013B期（平成25年10月～12月（予定））にシフトを割り当てます。

なお、産業利用に特化した3本のビームラインにおける2013Bの第Ⅱ期（平成25年12月（予定））の利用については、平成25年秋頃に募集する予定です。

#### (2) 対象ビームラインおよびビームタイム

募集の対象となるビームラインおよび1本あたりのビームタイム（198シフトを予定）から供出する割合は以下の表をご参照ください。なお、このシフト数割合は、一般課題の他、新規の長期利用課題、成果公開優先利用課題への配分も含めた最大値を示しています。

#### 共用ビームライン

| ビームライン | ビームタイム想定割合<br>(全198シフトを予定) |
|--------|----------------------------|
| BL01B1 | XAFS 70%程度                 |
| BL02B1 | 単結晶構造解析 35%程度              |
| BL02B2 | 粉末結晶構造解析 50%程度             |
| BL04B1 | 高温高圧 60%程度                 |
| BL04B2 | 高エネルギー X線回折 70%程度          |
| BL08W  | 高エネルギー非弾性散乱 55%程度          |
| BL09XU | 核共鳴散乱 60%程度                |
| BL10XU | 高圧構造物性 35%程度               |

|        |                         |       |
|--------|-------------------------|-------|
| BL13XU | 表面界面構造解析                | 70%程度 |
| BL14B2 | 産業利用Ⅱ<br>(平成25年10月～11月) | 65%程度 |
| BL19B2 | 産業利用Ⅰ<br>(平成25年10月～11月) | 50%程度 |
| BL20B2 | 医学・イメージングⅠ              | 35%程度 |
| BL20XU | 医学・イメージングⅡ              | 60%程度 |
| BL25SU | 軟 X線固体分光                | 70%程度 |
| BL27SU | 軟 X線光化学                 | 70%程度 |
| BL28B2 | 白色 X線回折                 | 70%程度 |
| BL35XU | 高分解能非弾性散乱               | 80%程度 |
| BL37XU | 分光分析                    | 55%程度 |
| BL38B1 | 構造生物学Ⅲ                  | 60%程度 |
| BL39XU | 磁性材料                    | 55%程度 |
| BL40B2 | 構造生物学Ⅱ                  | 70%程度 |
| BL40XU | 高フラックス                  | 70%程度 |
| BL41XU | 構造生物学Ⅰ                  | 35%程度 |
| BL43IR | 赤外物性                    | 50%程度 |
| BL46XU | 産業利用Ⅲ<br>(平成25年10月～11月) | 65%程度 |
| BL47XU | 光電子分光・マイクロCT            | 40%程度 |

#### 理研ビームライン

(応募の前に理研の担当者にお問い合わせください。)

| ビームライン | ビームタイム想定割合<br>(全198シフトを予定) |
|--------|----------------------------|
| BL17SU | 理研 物理科学Ⅲ 10%程度             |
| BL26B1 | 理研 構造ゲノムⅠ 20%程度            |
| BL26B2 | 理研 構造ゲノムⅡ 20%程度            |
| BL32XU | 理研 ターゲットタンパク 20%程度*        |
| BL45XU | 理研 構造生物学Ⅰ 20%程度            |

\* SACLAとの相互利用実験を行う課題のビームタイムも含みます。詳しくは、SACLAの課題募集案内 (<http://sacra.xfel.jp/?p=4623>) をご覧ください。

- ビームライン・ステーションの整備状況はSPring-8ホームページの「ビームライン一覧」(<http://www.spring8.or.jp/ja/facilities/bl/list/>)でも提供しています。不明な点はそれぞれのビームライン担当者にお問い合わせください。ビームラインを選ぶ際には「SPring-8利用事例データベース」(<http://www.spring8.or.jp/ja/science/>)もご活用ください。

#### 4. 申請方法

Webサイトを利用した電子申請となります。「2013B SPring-8利用研究課題募集要項」の「3. 課題申請に必要な手続き」をご一読いただき、以下の User

Information Web サイトから申請してください。

#### ◆ User Information Web サイト (UI サイト)

<http://user.spring8.or.jp/>

トップページ>ログイン>課題申請/利用計画書>  
新規作成

- ・STEP1『成果の形態』：“成果非専有”をチェック
- ・STEP2『課題の種類』：“一般課題（産業利用分野）”  
を選択

一般課題（産業利用分野）は、「7. 審査について」  
にもあるように他分野とは審査における重点項目が  
異なりますので、申請書下書きファイル「一般課題、  
萌芽的研究支援課題（産業利用、成果公開）」(<http://user.spring8.or.jp/?p=1499>) の記載に沿って申請し  
てください。

課題を申請するには、まずユーザーカード番号と  
パスワードでログインする必要があります。まだユー  
ザーカード番号を取得していない方は、ユーザー登  
録を行ってください。

また、「基本情報」の審査希望分野は必ず大分類・  
小分類ともに「[I] 産業利用」を選択してください。  
研究分野分類の大分類は「[A80] 産業利用」  
の選択をお願いします。

詳しい課題申請書の入力方法については、「課題申  
請」(<http://user.spring8.or.jp/?p=475>) (UI サイト>  
利用申請>課題申請) をご参照ください。また申請書  
の一般的な記入要領については「SPring-8 利用研究  
課題申請書記入要領」([http://www.spring8.or.jp/ja/  
users/proposals/call\\_for/inst\\_form\\_gene\\_09b/](http://www.spring8.or.jp/ja/users/proposals/call_for/inst_form_gene_09b/)) を  
ご参照ください。

一般課題（産業利用分野）の課題申請では、上記  
の記入要領とは若干異なる部分がありますが、申請  
書下書きファイル「一般課題、萌芽的研究支援課題  
（産業利用、成果公開）」([http://user.spring8.or.jp/  
?p=1499](http://user.spring8.or.jp/?p=1499)) で求められる内容をご記載ください。

課題申請を行うにあたり、測定手法やビームライ  
ンの選択、実験計画等の技術的事項については「13.  
問い合わせ先 (2) 利用技術等に関するご相談」にご  
連絡ください。

#### 5. 応募締切

**平成 25 年 6 月 20 日 (木) 午前 10:00 JST**  
(提出完了時刻)

電子申請システムの動作確認は行っております

が、予期せぬ動作不良等の発生も考えられます。申  
請書の作成（入力）は時間的余裕をもって行ってい  
ただきますようお願いいたします。

Web 入力に問題がある場合は「13. 問い合わせ  
先 (1) 課題申請手続き等に関するご相談」へ連絡  
してください。応募締切時刻までに連絡を受けた場  
合のみ別途送信方法のご相談に応じます。

#### 6. 申請受理通知

申請が完了すれば、受理通知と申請者控え用の誓  
約事項の PDF ファイルがメールで送られます。メー  
ルが届かない場合は申請が受理されていない可能性  
がありますので、以下の通り確認してください。

- (1) 申請課題が UI サイト <http://user.spring8.or.jp/>  
(トップページ>ログイン>課題申請/利用計  
画書) の「提出済」に表示されていない場合  
→受理されていません。もう一度申請課題の  
「提出」操作を行ってください。
- (2) 申請課題が UI サイト <http://user.spring8.or.jp/>  
(トップページ>ログイン>課題申請/利用計  
画書) の「提出済」に表示されている場合  
→受理されています。ユーザー登録内容が正し  
いにもかかわらずメールが不着となっている場  
合は、利用業務部にお問い合わせください。

#### 7. 審査について

科学技術的妥当性、研究手段としての SPring-8 の  
必要性、実験の実施可能性、実験の安全性および倫  
理性について総合的かつ専門的に審査します。なお、  
一般課題（産業利用分野）は、「科学技術的妥当性」に  
おいて、期待される研究成果の産業基盤技術として  
の重要性および発展性、並びに研究課題の社会的意  
義および社会経済への寄与度を特に重点的に審査し  
ます。また、新規利用<sup>\*1</sup>や産業界の利用<sup>\*2</sup>を促進す  
るために、申請者の SPring-8 利用経験や所属機関を  
課題選定の際に考慮します。

課題の選考は、学識経験者、産業界等の有識者から  
構成される「SPring-8 利用研究課題審査委員会」(以  
下「課題審査委員会」という。)により実施されます。  
課題審査委員会は、一般課題（産業利用分野）の趣旨  
に照らして優秀と認められる課題を選定します。審  
査は非公開で行われますが、申請課題との利害関係  
者は当該課題の審査から排除されます。また、課題  
審査委員会の委員は、委員として取得した応募課題

および課題選定に係わる情報を、委員の職にある期間だけでなくその職を退いた後も第三者に漏洩しないこと、情報を善良な管理者の注意義務をもって管理すること等の秘密保持を遵守することが義務付けられています。なお、審査の経過は通知いたしませんし、途中段階でのお問い合わせにも応じられませんので、ご了承ください。

- \*1 新規利用とは、SPring-8の利用経験がない方の利用です。
- \*2 産業界の利用とは、民間企業に所属する実験責任者による利用です。

## 8. 審査結果の通知

審査結果は、申請者に対して、平成25年8月下旬に文書にて通知します。

## 9. 成果の公開について

課題実施期終了後3年以内に課題番号が明記されている査読付き論文(査読付きプロシーディングス、博士学位論文を含む)を公表し、JASRIに登録してください(成果専有課題を除く)。論文発表に至らなかった場合は、課題実施終了後3年以内にSPring-8成果審査委員会が査読審査を行う「SPring-8利用研究成果集」または同委員会が内容等について審査のうえ認定した「企業の公開技術報告書」で公表してください。

論文登録および成果の公開に関する詳細につきましては、以下のUIサイトからお願いします。

### ◆UIサイト(論文発表等登録)

<http://user.spring8.or.jp/>  
マイページにログイン>申請/報告>論文発表等登録

### ◆UIサイト(成果公表および特許)

<http://user.spring8.or.jp/?p=748>

## 10. 利用課題実験報告書について

利用研究課題終了後60日以内に、所定の利用課題実験報告書をJASRIに提出してください。JASRIでは、2013B期ユーザータイム終了後60日目から2週間後に当該報告書をWeb公開します。

利用課題実験報告書の詳細につきましては、以下のUIサイトをご参照ください。

### ◆利用課題実験報告書/Experiment Summary Report(2011B期より)

<http://user.spring8.or.jp/?p=750>

## 11. 産業利用課題報告書について

SPring-8の産業利用を効果的に促進するため、本課題を利用して得られた結果は、産業利用課題報告書(WEBや印刷物等により早期に公開します)にとりまとめて提出していただきます。提出方法は、「電子データ(原則としてMSワード)」を電子メールまたは郵送で所定の宛先に提出してください。提出締切日等の詳細につきましては、課題採択後に利用業務部より送付される文書でご確認ください。

本報告書は、担当コーディネーター等による閲読(査読審査はありません)を経てWEBや印刷物等により2013B期終了後半年後以降に公開する予定です。本報告書の提出数がある程度まとまった段階で報告会を開催しますので、積極的に発表してください。なお、SPring-8の対外的なPR等のため、成果の使用について別途ご相談させていただくことがあります。

〈本報告書と「SPring-8利用研究成果集」との関係について〉

本報告書は、前述「9. 成果の公開について」における課題実施後3年以内の発表成果(査読付き論文、SPring-8利用研究成果集または企業の公開技術報告書)のいずれにも該当しません。

「SPring-8利用研究成果集」に投稿される予定の場合は、その旨を本報告書提出時にご連絡ください。この場合は、本報告書は原文のまま公開はしません。「SPring-8利用研究成果集」としての査読審査を経て発行の後に、当該成果集に掲載されたものを転載する形で本報告書として公開します。なお、ご連絡がない場合は、このような取り扱いとなりませんのでご注意ください。

## 12. その他

### (1) 利用に当たったの料金等について

ビーム使用料および消耗品の実費負担については、「2013B SPring-8利用研究課題募集要項」の「4. 利用にかかる料金等について」をご参照ください。

### (2) 次回(2014A期および産業利用に特化したビームラインの第II期)の応募締切

次回利用期間(2014A期)分の募集の締め切りは平成25年12月上旬の予定です。なお、産業利用に特化した3本のビームライン(BL14B2、BL19B2、BL46XU)の2013B第II期の締切は平成25年秋頃の予定です。

### 13. 問い合わせ先

#### (1) 課題申請手続き等に関するご相談

〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1

公益財団法人

高輝度光科学研究センター 利用業務部

TEL：0791-58-0961 FAX：0791-58-0965

e-mail：sp8jasri@spring8.or.jp

#### (2) 利用技術等に関するご相談

「このような研究をしたい」という要望から、測定手法の選択や具体的な実験計画の作成にいたるまで、コーディネーターを中心に産業利用推進室に所属するJASRI職員が課題申請のご支援をさせていただきます。

〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1

公益財団法人

高輝度光科学研究センター 産業利用推進室

TEL：0791-58-0924 FAX：0791-58-0830

e-mail: support@spring8.or.jp